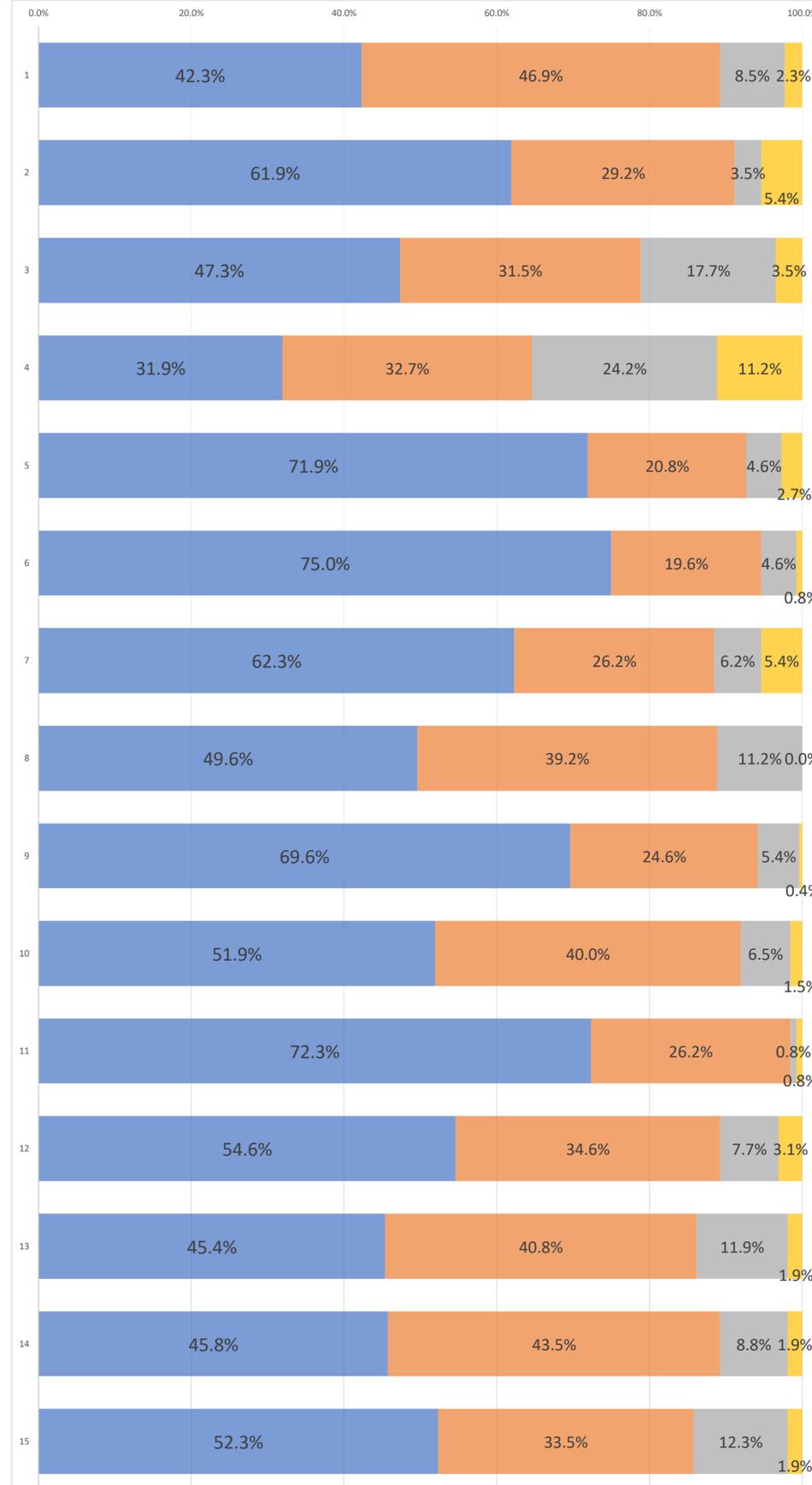


令和5年度 「よりよい学校づくりアンケート」 学校評価アンケート（児童）

	そう思う	大体 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
1 「やさしく かしこく たくましく」の合言葉を意識して生活していますか。	42.3%	46.9%	8.5%	2.3%
2 友達に意地悪や嫌なことを言ったり、やったりせずに仲良くしていますか。	61.9%	29.2%	3.5%	5.4%
3 食事は、好き嫌いなく食べていますか。	47.3%	31.5%	17.7%	3.5%
4 すすんで読書活動に取り組んでいますか。	31.9%	32.7%	24.2%	11.2%
5 先生は、丁寧に相談にのったり、教えたりしていますか。	71.9%	20.8%	4.6%	2.7%
6 先生は、熱心に授業に取り組んでいますか。	75.0%	19.6%	4.6%	0.8%
7 学校に楽しく通っていますか。	62.3%	26.2%	6.2%	5.4%
8 学校での勉強はよくわかりますか。	49.6%	39.2%	11.2%	0.0%
9 学校行事や学習活動に進んで参加していますか。	69.6%	24.6%	5.4%	0.4%
10 困っているひとに声をかけたり、助けたり、人が嫌な気持ちにならないように生活していますか。	51.9%	40.0%	6.5%	1.5%
11 地域の人に迷惑をかけず、公共の場でマナーを守って生活していますか。	72.3%	26.2%	0.8%	0.8%
12 自分からすすんで挨拶をしていますか。	54.6%	34.6%	7.7%	3.1%
13 時間を守って生活していますか。	45.4%	40.8%	11.9%	1.9%
14 正しい言葉遣いで生活していますか。	45.8%	43.5%	8.8%	1.9%
15 宿題や家庭学習にすすんで取り組んでいますか。	52.3%	33.5%	12.3%	1.9%



<アンケートの結果から>

1では、「そう思う」の児童の割合が増えた。
 2・3では、肯定的な回答の児童がほとんどだが、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた児童の割合が増えた。
 4の読書活動では、肯定的な回答が減少し、「あまりそう思わない」「そう思わない」の児童の割合が増えた。
 5・6・7・8・9に関しては、ほぼ例年どおりだが、「あまりそう思わない」「そう思わない」が若干増加している。
 10・11については、全体的に肯定的。
 13時間を守って生活しているかの質問ではほぼ例年どおり。
 15宿題や家庭学習に進んで取り組む児童がほとんどだが、そうでない児童が若干増加している。

<成果と課題>

全体的に前年同様、多くの質問で肯定的な回答をした人数が多い。学校としての取り組みや指導内容を理解し感じとっているからこそ「そう思う」「大体そう思う」という回答の増加につながっていると思われる。

今回も、用紙記入式ではなく、校内でタブレットに入力する方法で実施した。保護者にも言えることだが、入力になることで、消極的な回答の割合が多くなったように思う。

4の質問では、前年に引き続き、国語の研究による読書の推進と定期的な移動図書館の利用で読書への関心が継続している結果だと考える。しかし、前年よりも肯定的な回答が減少しているため、さらに読書への関心が高まるよう努力していく必要がある。

5・6の教員の児童への対応については、肯定的な回答が多数を占めることから、児童からの信頼は得られているように思う。

7・8のように学校が楽しいかや勉強が分かるかに関しては、約90%の児童が肯定的ではあるが、残り10%（約30人）は、否定的、消極的な意見を持っていることを留意して、指導に当たる必要がある。

11の公共マナーについては、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた児童が減少した。公園や道路の歩き方、自転車の乗り方に関して、地域よりご意見をいただくこともあったが、今年度、一部の学年で交通安全教室を実施し、児童への啓発活動を行った成果があったと思われる。しかし、職員と児童・保護者の意識の差が大きいこと、正しい指導が必要である。

12～15についても、職員や保護者と児童の意識の差が大きいこと、正しい指導が必要である。